

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

1 年 9 月 26 日

住所 長野県長野市栗田 1020-1 ステラビル 4B

企業名 SME ビジネスコンサルティング合同会社

代表者 岡本 洋平

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は SDGs 「8.働きがいも 経済成長も」の実現に向け、コンサルティング活動を通じて長野県の中小企業の皆様へ次の価値をご提供いたします。

- ・「働きがい」を高めるための意識づくりと仕組みづくりの構築
- ・人材の定着率向上と生産性向上のための支援活動
- ・持続的に利益を生み出すための経営基盤の構築

これらを実現することで、長野県の生産性と働く全ての皆様の働きがいを高めてまいります。

3 側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況  登録年月日:
環境 社会 経済	事務用品、その他消耗品を環境に配慮した製品へ順次切り替えを行う	エコマーク認定商品や環境配慮商品の利用率 引き上げ 2019 年 10% ⇒2030 年 90%	年 1 回、当該年度の事務用品 その他消耗品の利用率を測定 2019 年 10% ⇒2020 年 50%
環境 社会 経済	地域人材の成長を促進する事業を新たに行う	新規の人材育成事業の 実施 3 件 2019 年 0 件 ⇒2030 年 3 件	小規模事業 2 件、大規模事業 1 件を 2030 年までに事業化する 2019 年 0 件 ⇒2020 年 事業化案策定 1 件
環境 社会 経済	長野県内で生産性向上を達成した企業を増加させる	相談件数の増加 2019 年 12 件 (8 月現在) ⇒2030 年 50 件	経営者との接点を増やし、気軽に相談できる体制を整える 2019 年 25 件 (予想) ⇒2020 年 30 件

## SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	・	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	「全ての人に、オンリーワンの価値を」の経営理念のもとに、あらゆる差別や不当な扱いを禁止する方針を打ち出しております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	・	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	SDGsの理念を掲げているため、コンサルティング先においてもハラスメント系のリスクを周知させております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	・	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	行動指針にもある「業務スピードの向上」を実施しているため、長時間労働はありません。									8.5 8.8								
	・	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者はおりません。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	・	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	労働安全衛生にかかる業務はございません。			3						8								
	・	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	カウンセリングやコーチングの技術習得に取り組んでおります。			3														
	・	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	外部との連携にあたり、特定の人材に拘ることなく柔軟に人材を活用しております。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	・	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	セミナー、フォーラム、講演、書籍、HBRなど能力開発の環境が整っております。				4	5.5				8	9							
	・	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	現在弊社の従業員はゼロのため該当しません。					5.5				8.5	10.2 10.3							
	・	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	現在弊社の従業員はゼロのため該当しません。			3						8								
環境	・	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	主に事務処理にともなう書類の廃棄や消耗品の廃棄など、適切に処理しております。										11.6	12		14.1				
	・	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	事務所利用に伴う水道光熱費を適切に把握しております。								7.3				13					
	・	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	使用していない時の照明をオフにし、PCをスリープにするなどエコ活動を続けております。								7.2 7.3			12.4	13.3					
	・	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	有害化学物質の取扱いはございません。			3.9			6.3				11.6	12.4						
	・	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	生物多様性にかかる業務はございません。						6.6								15			
	・	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	不要な書類裏面の再利用、中古事務用品の活用などエコ活動に取り組んでおります。											13		14.1				

17


















。

【水の管理】  
・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる

チャレン  
ジ

事務所における水道使用時などの節約に努めています。

6.4  
6.6

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	・	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001にかかる業務はございません。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	・	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境に影響を与える業務はございません。												12.6					
20	・	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	工場や事務所など自社保有する不動産はございません。							7.2						13				
21	・	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	LIMEXの活用など、天然資源の保全に役立つ商品を自社名刺等に取り入れています。												12.2	13	14	15		
22	・	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動指針の一つである「誠実に」のもと、汚職や贈収賄などが疑われる経営者様とのお付き合いはご遠慮させていただいております。																	16 16.5
23	・	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動指針の一つである「誠実に」のもと、不正競争行為への関与などは一切行いません。																	16
24	・	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	今後商標権などの取得を控え、適切に管理していく方針です。(予定)								8.2 8.3	9								
25	・	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	プライバシーポリシーの策定、WebのSSL化、およびパスワード保護による管理を行っております。																	16
26	・	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	鉱物を取り扱う業務はございません。																	16
27	・	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	SDGsの理念に基づき、全てのステークホルダーに対して共有を行っております。					5			8		10	12	13	14	15	16	17	
28	・	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	サービスの概要、方針、メリット、効果などを事前に説明しております。			3.9									12.4					
29	・	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	コンサルティングサービスという無形物に関する保証として、効果が見込めなかった場合の保証を用意しております。									9								
30	・	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品開発は該当いたしません。						6					12	13	14	15			
31	・	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	地方衰退、生産性の低下、働きがいの低下という喫緊の課題に対し、それらを解決するためのコンサルティングサービスが主力事業であります。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17



**【記載留意事項】**

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）